

熊本県農畜産物輸出促進協議会

平成17年4月に熊本県農畜産物輸出促進協議会を設立し、農畜産物・食品加工品などを中心に、展示・商談会や各種フェアへの出展、バイヤー招聘などの事業を実施。平成18年度からは、水産品も加えて輸出促進に取り組んでいる。

平成19年度 輸出実績 輸出量:45.6トン、輸出額:5336万円

主な輸出国：香港、タイ、シンガポールほか

主な輸出品目：イチゴ(ひのしずく等)、アールスメロン、温州ミカン、トマト、甘藷等の青果類や農産加工品、水産品など



輸出用ブランドマーク



「日本食品フェア2007」風景（タイ）

【販売戦略・工夫した点等】

- ・輸出用ブランドマークを作成し、香港、台湾、中国、タイ、シンガポールで商標登録を取得(申請中)。輸出重点品目については、農畜産物用パンフレット(日本語、英語、中国語)、加工品パンフレット(英語、中国語)及び品目ごとにレシピ(英語版・中国版)を作成。

- ・輸出国先の多様なニーズに対応するため、県内の食品加工業界等とも連携。また、バイヤー等の輸出関係者を招聘し、産地の視察や商談等を実施。